

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイ

平成25年度三重県青年・女性漁業者交流大会 赤須賀漁協青壮年部研究会が 三重県知事賞を受賞！

平成25年度三重県青年・女性漁業者交流大会(主催:三重県)が11日、三重県松阪庁舎で開催され、全4題の発表があり、三重県知事賞に赤須賀漁業協同組合青壮年部研究会(発表者:秋田 健一)「絶やさない!漁業を繋ぐ赤須賀の心意気〜ハマグリの復活による地域活性化〜」が選ばれました。



同研究会は、赤須賀の漁業とその象徴であるハマグリを絶やさないために、昭和51年に設立され、ハマグリ資源の復活や、次世代の漁業者に繋ぐための取り組みを長きに亘り行っており、成果として、近年では密漁防止活動や学校教育活動に市民の協力が得られ、地域活性にも繋がってきていることが評価されました。

この結果、3月4～5日に東京で開かれる第19回全国青年・女性漁業者交流

大会には、同研究会と女性枠代表として大紀町漁業活性化推進協議会(発表者:西村 元美)が出場することになりました。

全国大会でも頑張ってください！



知事賞を受賞した赤須賀漁業協同組合青壮年部研究会

受賞おめでとうございます！

三重県知事賞

全国大会出場

絶やさない!漁業を繋ぐ赤須賀の心意気
〜ハマグリの復活による地域活性化〜
赤須賀漁業協同組合青壮年部研究会 秋田 健一

漁連会長賞(3点)

美人の町大紀の元気な漁村作り作戦 全国大会出場
〜魚々錦による6次産業化の推進〜
大紀町漁業活性化推進協議会 西村 元美

震災復興から養殖マダイの高付加価値に向けて
〜マダイ三兄弟の挑戦〜
三重外湾漁業協同組合迫間浦柚子真鯛グループ
大下 弘和

私が漁師を始めたきっかけ 早田漁師塾
株式会社早田大敷 吉田 元治

(敬称略・同不順)

第 1 回伊勢湾漁師の学べる交流会開催 若手漁業関係者が『そうだったのか!』を学ぶ



第 1 回伊勢湾漁師の学べる交流会が 11 日、三重県松阪庁舎で開催され、伊勢湾の漁業者、漁協・漁連職員、県職員ら約 30 名が参加しました。

同交流会は近い将来、施策の立案、推進を担う若手漁業関係者が、交流を通じた同じステージでの学びの機会を協創し、同じ情報や幅広い知識を習得するために開催されたもの。

今回は、漁村振興コンサルタントの田中克哲氏を講師に招き、「漁協と漁業権」をテーマに研修が行われました。

普段何気なく使っている『組合員』や『漁業権』という言葉の背景や歴史を学び、今後の漁業活動や水産行政を考えていく上で、有益な交流会となりました。



参加者も積極的に取り組みました！

第 26 回農山漁村のつどい 2/4(火)開催します！

ご案内

2 月 4 日(火)三重県男女共同参画センター(津市:総合文化センター内)において、第 26 回農山漁村のつどいが開催されます。

この催しは、農山漁村の良さを活かした地域づくりや農林漁業に男女が協働して取り組み、男女(とも)にかがやく新しい農山漁村のあり方を県民の皆さんとともに考えるために開催されているもの。

各団体の事例発表や特別試写会、即売会の開催など盛りだくさんの内容を予定しております。

なお、参加する場合は申込みが必要となります。詳細につきましては、下記事務局へお問合せください。



【問合せ先】

三重県漁協女性部連合会事務局
(担当:三重漁連指導部 前川)
TEL:059-228-5445
FAX:059-225-4511



【主な予定】

○17日 青さのり初市(松阪)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。